

各種相談受付体制

授業内容に関する相談

本学では、授業に対する理解をより深めることを目的として、オフィスアワーの時間帯を設定しています。

オフィスアワーでは、学生が授業担当教員の研究室を訪問し、授業についての質問又は相談をすることができます。

研究指導に関する相談

教育・研究上の悩み等については、指導教員（本学では、複数教員指導制を採用しています）が相談に応じます。

就職に関する相談

各研究科では次のように対応しています。

（情報科学研究科）

専攻長が、就職の相談に応じます。相談に当たっては、各講座の指導教員とも連携しつつ、柔軟に対応します。

（バイオサイエンス研究科）

就職や進路の悩みについては、企業経験豊かな就職アドバイザーや就職担当教員（就職委員会）が相談に応じます。その他、多彩な「就職支援プログラム」の詳細は、「本研究科ホームページ>在校生の方へ>バイオ就職情報」に掲載されています。

（物質創成科学研究科）

就職に関する各種相談に就職担当教員並びに指導教員が応じます。

また、博士後期課程学生のためのキャリアパス支援室が新たに設置されました。博士後期課程学生の就職支援を行っていきます。

健康に関する相談

体のことや心の悩み等については、保健管理センターで相談に応じます。保健管理センターには専門のカウンセラーが月に数回来ていますので、日程調整のうえ相談に応じています。

学生なんでも相談窓口

本学では学生のキャンパスライフが快適に過ごせるよう、各研究科、保健管理センター、学生課に「学生なんでも相談」窓口を設けています。

様々な問題や悩みが生じてどこに相談すればよいかわからない場合は、「学生なんでも相談」窓口気軽に相談してください。

また、本学ホームページイントラネットの「キャンパスライフ」にも掲載されています。

ハラスメントに関する相談

ハラスメントとは、相手の意に反する言動や行為により、相手の人格を傷つけ、人権を侵害する行為をいいます。

ハラスメントには、主に以下の形態があります。

◎セクシュアル・ハラスメント

勉学、教育その他の場面において、優位な立場や権限を利用し、逆らえない立場にある者に対して性的な強要や働きかけで、相手や周囲に不快感や屈辱感を抱かせること。

◎アカデミック・ハラスメント

勉学、教育、研究に関連する場面において、教育等の権威的地位を有する者が、優位な立場や権限を利用して、精神的な面を含めて教育を受ける権利の侵害や学業の妨害、教育及び研究の妨害、教育研究に関わる職務の妨害等を生じさせる不適切な言動及び差別的待遇行為。

◎パワー・ハラスメント

上司又はこれに準ずる者が職務権限を利用して、職務とは関係のない事項又は職務上であっても適正な範囲を超えた事項について、有形無形に圧力を加える行為。

本学では、セクシュアル・ハラスメントに関する相談窓口を設けております。

セクシュアル・ハラスメントに関する苦情や相談がある場合は、各研究科・各センター・保健管理センター・事務局に相談員をおいていますので、遠慮なく電話やメール等で連絡してください。なお、相談員等の詳細は、本学ホームページのイントラネット／学生用ホームページの中にあるハラスメント関係を参照してください。